

野村万作・萬斎・裕基

青葉の森狂言の会

～狂言三代～



令和 **7**年**1**月**8**日**水**

17:30 開場 / 18:00 開演

青葉の森公園芸術文化ホール 能舞台
(千葉市中央区青葉町977番地1)

撮影 / 政川慎治

解説

演目

鍋八撥

鍋売り / 野村 万作
羯鼓売り / 野村 裕基

目代 / 高野 和憲
笛 / 栗林 祐輔

後見 / 飯田 豪

休憩十五分

素囃子

獅子

笛 / 栗林 祐輔
小鼓 / 清水 和音

大鼓 / 亀井 洋佑

太鼓 / 小寺真佐人

釣針

囃子人

太郎冠者 / 野村 萬斎
主 / 中村 修一

妻 / 月崎 晴夫
腰元 / 深田 博治

腰元 / 内藤 連

腰元 / 飯田 豪

乙 / 野村 裕基

後見 / 岡 聡史

後見 / 福田 成生



野村 万作

野村 萬斎

野村 裕基

全席指定

【一般】3,000円 【大学生】1,000円 【小中高生】無料(要申込)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

プレイガイド

- ◆青葉の森公園芸術文化ホール
- ◆千葉県東総文化会館
- ◆千葉県南総文化ホール

043-266-3511
0479-64-2001
0470-22-1811

インターネットでのご予約
<https://www.cbs.or.jp/aoba/>



鍋八撥 (なべやつぱち)

所の目代が新しく市を立てるのに際し、一番最初に店の場所をとった者をその市の代表と認め免税するという高札を出す。それを見て夜明け前に一番乗りした羯鼓売りが、ひと寝入りしていると、一足遅れて浅鍋売りがやってくる。先を越された浅鍋売りは、羯鼓売りの傍ら割り込むように寝入る。目を覚ました羯鼓売りは、一番乗りをめぐり浅鍋売りと争いを始め、目代が仲裁に入るのだが…。羯鼓売りと浅鍋売りと、どちらに軍配が拳がるのでしょうか。二人の掛け合いと身体技術にご注目下さい。

釣針 囃子入 (つりばり はやしり)

独り身の主人が、同じく妻を持たない太郎冠者と共に妻を得ようと西宮の夷に参詣すると、西門に置いてある釣針で妻を釣るよう夢のお告げを賜る。太郎冠者は「釣ろうよ、釣ろうよ」とフシ面白くかけ声をかけながら、主人の妻に続いて、数人の腰元、さらには自身の妻を釣り上げる。主人が奥へ入った後、太郎冠者は自分の妻に直面するのだが…。

舞台上に次から次へと釣り上げられた女たちが立ち並ぶ様は、何とも賑々しく、華やか。また今回は、萬斎が考案した囃子入の演出(平成12年初演)で上演。楽しい雰囲気をお一層盛り上げます。

主な出演者

野村万作 (のむら まんさく)

1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。2023年文化勲章受章。日本芸術院会員。祖父・故初世野村萬斎及び父・故六世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ品格ある芸で、国内外で狂言普及に貢献。ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。芸術祭大賞、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、長谷川伸賞、旭日小綬章、中日文化賞、ニューヨーク・ジャパソサエティ賞等、多数の受賞歴を持つ。『月に憑かれたピエロ』『子午線の祀り』『法螺侍』『敦-山月記-名人伝-』等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。

野村萬斎 (のむら まんさい)

1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定保持者。東京藝術大学音楽学部卒業。「狂言ごぞる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に参加する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台『敦-山月記-名人伝-』『マグベス』『子午線の祀り』『能 狂言『鬼滅の刃』』『ハムレット』はじめ古典の技法を駆使した作品の演出など幅広く活躍。現在の日本の文化芸術を牽引するトップランナーのひとり。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞、観世寿夫記念法政大学能楽賞、松尾芸能大賞受賞、2024年5月坪内逍遙大賞を受賞。石川県立音楽堂アーティストティック・クリエイティブ・ディレクター。東京藝術大学客員教授。(公社)全国公立文化施設協会会長。

野村裕基 (のむら ゆうき)

1999年生。野村萬斎の長男。祖父・野村万作および父に師事。慶応義塾大学法学部卒業。能楽協会会員。3歳の時に『靉猿』で初舞台後、子方として国内外を問わず多数の舞台に出演。『三番叟』、『奈須与市語』、『釣狐』を披き、「万作の会」の若手狂言師の一人として舞台を勤めている。23年3月、舞台『ハムレット』(世田谷パブリックシアター、野村萬斎演出)でタイトルロールのハムレット役を演じ活動の場を広げている。

「ちば」の文化芸術発信事業

伝統文化等の保存・継承に取り組むとともに、文化芸術を通じた自己表現や文化芸術活動の活性化につなげるため、本県の魅力的な文化芸術を感じていただける舞台公演を開催します。

会場では令和7年度にリニューアルオープンを迎える千葉県文化会館に関する特別展示も同時開催!

交通アクセス

青葉の森公園芸術文化ホール (千葉市中央区青葉町977-1)

●JR千葉駅中央改札(東口)より

2番のりば 星久喜台経由「ハーモニープラザ」下車 徒歩約8分
7番のりば「中央博物館」下車 徒歩約10分



●JR蘇我駅東口より

2番のりば 大学病院行き「芸術文化ホール」下車 徒歩約5分



●京成千原線

千葉寺駅より 徒歩約15分



●京葉道路 松ヶ丘インターより 約10分

●千葉東金有料道路 千葉東インターより 約10分

